

フクダ電子アリーナに「オシムゲート」を設置します ～多くの市民に夢と希望、感動を与えた、故イビチャ・オシム氏の功績を称えて～

令和4年5月1日に逝去されました故イビチャ・オシム氏は、ジェフユナイテッド市原・千葉の監督としてクラブの指揮を執り、Jリーグにおいて好成績を残したほか、国内タイトルであるJリーグヤマザキナビスコカップで優勝を果たすなど、クラブを国内屈指の強豪に育て上げるとともに、日本代表監督としても、後の日本サッカー界の発展に多大な影響を与えました。

千葉市は、ジェフユナイテッド市原・千葉のホームタウンとして、故オシム氏の功績によってクラブが大きく躍進し、多くの市民に夢と希望、感動を与えたことを称えるとともに、その記憶を将来の世代に引き継いでいくため、ジェフユナイテッド株式会社と連携し、フクダ電子アリーナに「オシムゲート」を設置しますので、お知らせします。

1 設置者

千葉市、ジェフユナイテッド株式会社（共催）

2 場所

フクダ電子アリーナ 2階コンコース オー
入口（中央区川崎町1-20）



3 発表セレモニー

(1) 日時

令和4年11月20日（日） 13:30 オシム元監督追悼試合前

(2) 会場

フクダ電子アリーナ（中央区川崎町1-20）2階コンコース オー入口前

(3) セレモニー出席者

神谷俊一（千葉市長）

森本 航（ジェフユナイテッド株式会社代表取締役社長）

佐藤勇人（ジェフユナイテッド市原・千葉CUO）

羽生直剛（ジェフユナイテッド市原・千葉OB代表）

(4) その他

ア デザイン等の詳細は、セレモニーにおいて発表します。

イ セレモニーの様子は、ジェフユナイテッド市原・千葉 公式 YouTube チャンネルにて紹介します。

※公式 YouTube チャンネルの配信の詳細は、後日ジェフユナイテッド市原・千葉のホームページでお知らせします。

4 発表セレモニーの取材について

当日の取材を希望される場合は、11月18日（金）16：00までに、以下のサイトから申請を行ってください。

- (1) オシムゲート発表セレモニーの取材のみを希望される場合

【URL】 <https://forms.gle/fMUQYhbSxYNoS2xw5>

※試合の取材はできません。

- (2) オシムゲート発表セレモニーおよび追悼試合の双方の取材を希望される場合

【URL】 <https://mediapt.j-league.or.jp/login>

※Jリーグメディアポータル内メディアチャンネルより申請し、備考欄へ「オシムゲート設置に関する取材も含む」と備考欄へご入力ください。

※Jリーグメディアポータルはアカウントが必要となります。お持ちでない方は事前に登録、承認手続きを済ませた上で申請をお願いします。

5 その他

オシム元監督追悼試合は「+PLUS（プラス）ちばキャンペーン」の対象となります。

<参考>故イビチャ・オシム氏の経歴

1941年5月 6日	旧ユーゴスラビア（現ボスニア・ヘルツェゴヴィナ）サラエボに出生
1964年	ユーゴスラビア代表として第18回オリンピック競技大会（東京オリンピック1964）出場（5位）
1968年	ユーゴスラビア代表として欧州選手権出場（準優勝）
1978年	現役引退
1986年	ユーゴスラビア代表監督に就任
1990年	FIFAワールドカップイタリア大会出場（ベスト8）
2003年	ジェフユナイテッド千葉監督に就任
	Jリーグディビジョン1 年間3位（1st…3位、2nd…2位）
2004年	同 年間4位（1st…7位、2nd…2位）
2005年	同 4位
	Jリーグヤマザキナビスコカップ 優勝
2006年	日本代表監督就任
2007年	同 退任
2022年5月 1日	逝去
7月25日	日本サッカー殿堂掲額者に決定